



認定こども園 えだがわ

### ◆ 枝川小学校6年生と

#### プール交流をしました

枝川小学校の6年生と、認定こども園えだがわの年長児が、枝川小学校のプールで交流しました。初めは大きなプールに少し緊張気味だった園児達。プールに入ることには抵抗がある園児を気にかけて、何度も優しい言葉を掛けてくれたり、水を怖がらないように配慮してくれたり、本当に優しい6年生達。おかげでたくさん笑顔が見られました。

抱っこやおんぶでプールの端から端まで歩いてもらったり、浮き輪やサメなどの形のフロートに乗って引つ張ってもらったりして、楽しんでに歓声を上げていた園児達です。みんなで作った大きな渦巻は流れが速くて、6年生や浮き輪に笑顔でしがみついています。



最後は、クロール、平泳ぎ、バタフライなどで6年生が泳ぐ姿を見せてもらい華麗な泳ぎに自然と園児から拍手が起っていました。年長児にとつて、とても楽しい経験になりました。

### ◆ 野菜を育てています

園にある

小さな手作りの畑やプランターで、季節ごとに色々な野菜を育てています。年長児や年中児は、毎日水をあげたり観察したりする中で、成長や変化に気付いて喜んでいます。春にはえんどう豆やじゃが芋を収穫しました。



5月に植えたトマトやキュウリなどは、6・7月には次々に収穫の時期を迎え、毎日「キュウリがこんなにおっきくなっちゃう！」「トマトが赤くなった！もう採れる？」と畑から園児の声が聞こえていました。

収穫した野菜は、給食に出しても良かったり、ミニトマトは園児が自分で洗って食べたりしています。苦手な野菜でも、自分で育てたものは食べてみようとする姿が見られ、栽培が作物への興味や食育につながっています。

## 伊野中学校

今年度、正木敬造校長から教育方針が打ち出されました。次のことを意識して、日々実践しています。

〈次代を、地元を、担う人材育成〉  
《教育は人づくり》可能性への挑戦

### ◆ 実践として

3本柱と生徒会活動

『豊かな心を育てる』

『確かな学力を身につける』

『キャリア教育の推進』

『生徒会活動』

### ◆ 生徒への投げかけ

・無限の可能性を引き出す『挑戦』

・活躍を学校外へ『発信』

・急な出番にも対応できる『即興力』

成功体験を!!

6月15日に

参観日が行われ

ました。そ

こでの町教

育特使菊池省

三先生に「自

分の人生をデ

ザインするた

めに、自分の考えを持ち、どのよう

に伝える」講演をしていただきました。

生徒には自分自身で考え、その考

えを相手にいかに伝えるのかを考え

てほしいと思い設定しました。たと

え考えを持つことはできたとしても、



そのことを正しい表現で伝えることができずに相手を傷つけてしまう場面が見られます。今回、正しく表現することを含めてコミュニケーションの基礎と応用を全員で学ぶ機会になりました。

### 【生徒の感想】

今日の講演会を聴いて、言葉の大切さを学びました。私は思ったことをすぐに口に出してしまい後悔することもありますが、まず言いたいのかどうか判断をして発言しようと思いました。また、人からほめられることも大切だと思いました。

ほめてもらった時「次も頑張ろう」とか「ポジティブな気持ち」になります。友だちの良いところを見つげるためにも周りの人の様子や行動を観察してみようと思いました。

また、授業中、先生から指名された時、「分かりません。」と逃げることもありました。しかし、即興力を身につけてきちんと答えられるようにしたいです。そしてもう一つ学んだことは、コミュニケーションで大切なことは、

口角を上げて相手に話しかけ、話を聞くこと、つまり『笑顔』ということを学びました。

